

みどり通信

第33号
2024年1月12日

2024

新春

令和 6



新年に
始めの一步
日が昇る
ほころぶ梅の
明日を待つ

迎

春

立龍

令和六年元旦

明けましておめでとうございます。
みどり会の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
国内外共に種々問題が多く心痛みますが解決して平和な
日々となるよう祈ります。
そして私達家族はちよい旅をして心身リフレッシュを目
指します。

ひよこ

しんけん

おめでとう

令和六年

元旦



千両

ホ・オポノポノ

久保信之

ユーレン博士とモナさんが、多くの精神障害を持つ患者（暴力を防ぐため、大量の薬が投与され、更に手足に手錠をはめられている人達）が収容されている施設で、ハワイの原住民から伝わる秘法“ホ・オポノポノ”を使って、彼等の潜在意識の記憶の汚れをクリーニング(浄化)することにより、平均7年収容されていた人達が平均4～5カ月で退院していったという大きな実績を残している。やり方は、本人の心や身体、又住んでいる建物に至るまで、4つの言葉（ごめんなさい、許して下さい、有難う、愛してます）を唱え続け、身心や建物に付着する諸々の悪想念をクリーニング（浄化）していくと、その人にとって、有るべき、正しい方向へ自然と運命が導かれていくという趣旨である。その理由は、4語を唱え続けると潜在意識が浄化されるに伴って、魂も浄化され、天界の聖なる存在と共鳴現象を起こし、心が穏やかになって行く。逆に、潜在意識が汚れていると低級霊と共鳴現象を起こし、憑依現象が発生する。萩原玄明さんの「精神障害は病気ではない」という著書のなかでは精神病は病気ではなく憑依が原因です、と説明されている。私も同感です。統合失調症の陽性現象はその典型と考えます。但し4語を唱えただけで全てが上手くいくとは思え

ません。基本的には、良く眠る、運動する、家族SST等を実践したりして、他者とのコミュニケーションの向上を図る、当事者研究のように、主体的、自主的に各自の症状への対処の仕方を研究していくという姿勢の中で、補助的にホ・オポノポノを使っていけば良いのではと考える。

以上

「お正月の遊び」

秋野文子

お正月には、かるた、凧あげ、羽根つき、冬の遊びとしては鞠つき、独楽まわしがあった。

近所の子ども達や親戚、家族で遊んだ。

炬燵に入ったり火鉢でスルメを焼いたりした。

それは自分の子ども時代、私が親になり子ども達と少しはトランプなどもしたが、ちょっと違う感じがする。

それでも今、保育園に通う子どもを持つお母さん達に聞いた。

保育園では、お手玉、けん玉を取り入れているらしい。かごめかごめをして遊んだりするとか。

途絶えてはいない。

あやとり、折り紙などは小学校の高学年でも家でやっていた。メンコ、ビー玉と流行りがあったが一年を通して何か遊んだ様に思う。

「かごめかごめ」

秋野文子

かごめかごめ 籠の中の鳥は いついつ 出やる 夜明けの晩に 鶴と亀が滑った 後ろの正面だーれ

鬼が中に座り周りに子ども達が手をつないで遊んだ。

わらべ歌は作詞も作曲も分からない。昔から歌われていて誰もが知っている。

「夕鶴」

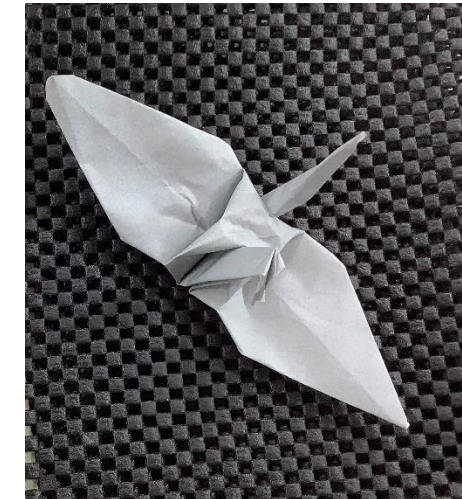
あきのふみこ

木下順二作の戯曲がある。

与ひょう、善良な若者が、つうの織る反物を都に売りに行ってしまう。

芝居では、つうと子どもたちが、かごめかごめを歌いながら遊ぶ場面があった。

今、夕鶴を思い直した。芝居も見たい。与ひょう役は宇野重吉だった。



表彰に思う

先日（令和5年12月14日）、相模原市老人クラブ連合会から、永年老人会ながねんの運営に携わって来たとのことで感謝状を頂いた。

あじさい会館で本村賢太郎市長の隣席の中、単位クラブの会長16名「表彰状」と役員4名の「感謝状」授与式だった。受章者として推薦されたときに表彰はあまり好きではなかったので、身に余るものとして一度は断ったのですが、先輩方の勧めもあり受けることにした。

背広にネクタイ姿で大勢の前で壇上に上がるのが嫌だった、やっぱり緊張した。

かつて10年ほど前に傾聴ボランティアの代表をしている頃に「シルバータウン相模原特別養護老人ホーム」からの推薦で社会福祉法人社会福祉協議会から受賞者として参加するよう

求められた時もお断りしたのですが推薦者の気持ちを受けてほしいとのことでした。

そこで、話し合いの結果、個人の名前ではなく私の所属している団体名でなら受けますと言って、少々強引でしたが「傾聴ボランティア「ダンボ」」の名前で平成24年11月3日に受賞した、これが後々「ダンボ」の会員募集に大きく役立ちました。

老人会やボランティアも会のために少しでも役に立てばとの思いで活動してきたのが認められたことは嬉しいことですが、考えてみると全て自分の生きがいであり健康維持につながっていただけだったので、感謝したいのはこちらの方でした。

二階堂松男

「ひとこと言っとう。」

ふあ爺

親亡き後、親亡き後、掛け声だけがこだまする。

当事者を十把一絡げにピアとする。

オープンダイアログを語る人、ダイアログになってない。

こころを働かせないで、こころの話をしている。

オープンダイアログの前は何でしたっけ？ WRAPでしたっけ？

家族と当事者、不俱戴天の仇。

手帳は烙印。

精神科病院、高齢者施設、刑務所、学校、会社、同じ危険が潜んでいる。

動物園の檻はまだましか。

「かながわけん」

秋野文子

神奈川県に住んで、50年になる。

ようやく地図が頭に描けるようになった。相模原市は東が東京、川の向こうは町田市、西は小田原の先の故郷静岡に続く。南は相模湾で左手に三浦半島、神奈川県が一番の北に位置するのだ。

当たり前なことだが車や電車で移動していると、私には分かり難かった。

じんかれんの会員である意識した今、ようやく地図が描けるようになった訳だ！





とりの

編集後記

新しい年を迎えた。

あれよあれよと言う間の兎年、今年は、どんな年になるだろう。

一年の抱負も、さることながら目の前の感染症対策は侮れない。

昔は良かったと懐かしがるのではない。急激に変わった生活を振り返り見直して行きたい。

グルメ情報に踊らせられることなく生活したい。使える生活費は少ない。

秋野